



石垣島の伝統行事 旧暦の3月3日は浜下り(サニズ)

浜下り(サニズ)は、毎年旧暦3月3日に行う行事で、文字通り浜に下る行事です。

女性だけが浜辺に降りて、海水に手足を浸水して身を清め、健康を祈願する行事だそうです。

旧暦の3月3日は、干潮と満潮の差が一年間で最も大きい大潮にあるので干潮の時間にあわせて浜へ降りて潮干狩りなどを楽しむ行事です。

浜下り(サニズ)の由来ですが、いくつかあるようですが「蛇婿入り」という民話が由来として有名だそうです。

【蛇婿入り】

昔、女性のもとに夜な夜な通う美男子がいました。

二人は愛し合っていましたが、男性は夜にしか女性に会いに来ませんでした。

いつか女性のおなかには男性の子が宿りました。

女性は彼の事を何も知らなかったので、彼がどんな人か確かめようと思い男性の着物の袖に糸を通した針を刺しました。

夜明け前になると、いつものように男性は帰っていきました。

女性は、袖につけた糸を追って男性の後を追いました。

そしてついた場所は…洞穴。

その洞穴にいたのは、…なんと巨大な蛇!!

男性の正体はアカマター(蛇)だったのです。

愛した男性が実はアカマター(蛇)だった…。

男性の正体を知った女性は、嘆き悲しみました。

女性は海に行き、海水に浸かり身を清めました。

すると体からたくさんのアカマターの子が流れ出たそうです。

その日が3月3日だったことから、旧暦の3月3日は女性の厄除けの行事として「浜下り」が行われるようになったそうです。

石垣で取れる貝



サザエ



ハマグリ



タカセ貝



シャコガイ



くも貝